

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	三重県
取組市町村名 取組団体・企業名	尾鷲市立尾鷲中学校
取組の名称	水産加工実習（地域の方に学ぶ）
実施時期	6月5日～6月7日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム （複数選択可）	☒  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☐  ☒  ☐  ☐  ☒ 
取組内容	3年生 1組（32人）、2組（33人）、3組（33人） 農林漁業体験の推進、生産者、消費者等との交流促進、地産地消の推進等、食の循環を担う多様な主体のつながりを広げ深める食育を推進するために、地元でとれた「鰺」を使って出前授業や実習を行いました。まず、尾鷲市水産農林課の方、地元の魚屋さん（北村魚店）に出前授業をしていただきました。尾鷲市で行われている漁業の方法や、収穫された魚の栄養などの講義、魚包丁の使い方や、「鰺の三枚おろし」の実演をしていただきました。その後、一人3匹ずつおろしました。   おろした鰺を「刺身、塩焼き、骨も一緒に天ぷらにして食べました。残すことなく地元の鰺を堪能しました。 「尾鷲の鰺がこんなに美味しいとは知らなかった。家でもやってみたい。魚が苦手だったけど上手くできました。」等と協力して頂いた方にお礼を言いました。水産農林課の方も、「地元を離れても、尾鷲の魚の素晴らしさを伝えていってほしいです。」と答えてくれました。